

前橋市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間
令和5年度(2023)~令和14年度(2032)

前橋市は、日本百名山の一つに数えられる名峰・赤城山の南面に広がり、豊かな森林と広大な平坦地、利根川をはじめとする水資源に恵まれ、古代から多くの人々が暮らす生活の中心地である。市の中心部には、江戸時代に「関東の華」と称された厩橋城の遺構や社寺、近代以降の基幹産業であった製糸業に由来する建造物が点在し、戦後復興で整備された道路や河畔を含む現代的な空間と調和した美しい都市景観がみられる。郊外には、宿場町として発展してきた地域や、都市部の産業構造を支えた農村集落、赤城山信仰を担ってきた古社が広がり、それぞれの地域で固有の祭礼行事や文化的な活動が受け継がれ、各地の歴史的建造物や街並みがそれらの営みと一体となって、前橋市の歴史的風致を形成している。

I 「関東の華」から「生系のまち」への変遷にみる歴史的風致

1 街なかの伝統祭礼にみる歴史的風致

旧前橋城下に広がる市街地や社寺を舞台に、江戸時代をルーツとする初市まつりや前橋まつりが繰り広げられている。初市のだるま市▶



2 前橋公園の花見にみる歴史的風致

臨江閣が立地し、桜の名所として知られる前橋公園では、「花見のお供に焼きまんじゅう」という独特の風習がみられる。前橋公園の桜▶



3 シンボルとしての広瀬川にみる歴史的風致

かつて製糸工場が立ち並んだ広瀬川河畔では、空襲慰霊・河畔清掃・詩のまちのイメージづくりが続けられている。戦災被爆者平和記念碑▶



II 「1500年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致

1 総社神社の祭礼にみる歴史的風致

上野国の総鎮守である総社神社と周辺地域では、江戸時代から続く獅子舞と明治時代に始まった盆踊りが継承されている。上宿の獅子舞▶



2 総社地区の歴史顕彰活動にみる歴史的風致

大正時代に始まった地域住民による地道な歴史顕彰活動によって、総社地区は今や「歴史の宝庫」として知られる。総社秋元歴史まつり▶

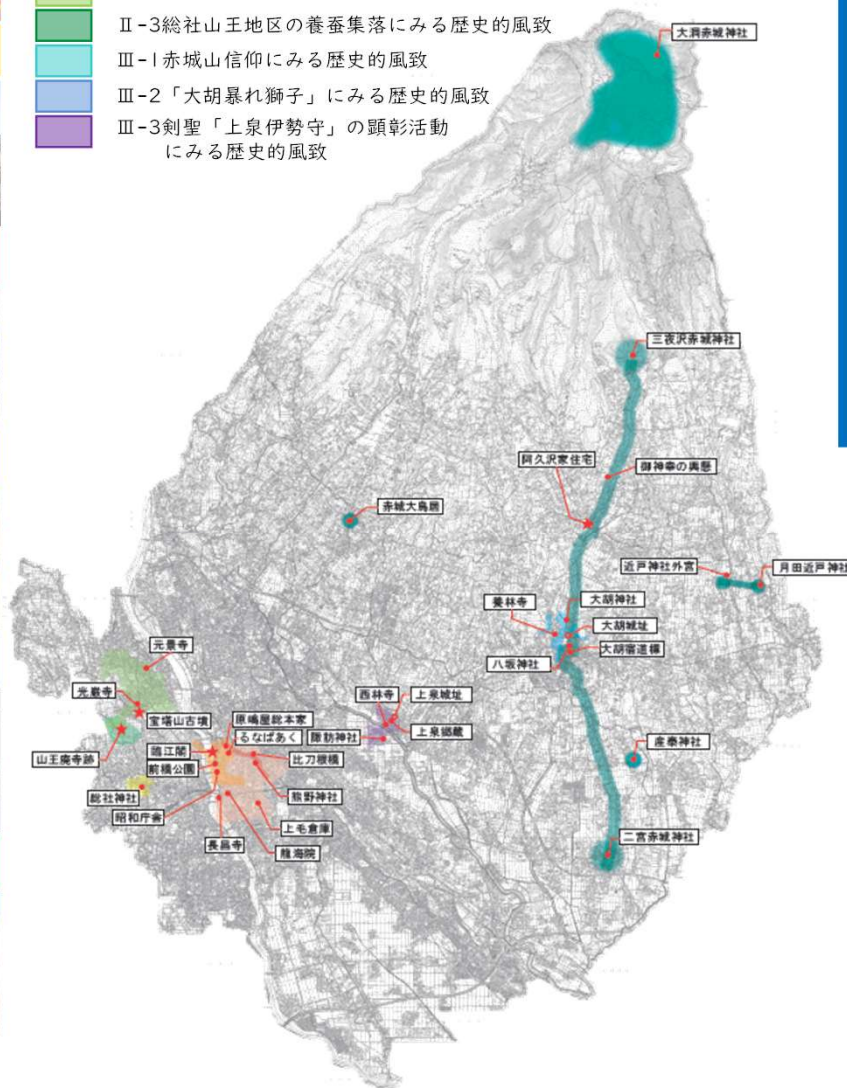


3 総社山王地区の養蚕集落にみる歴史的風致

総社山王地区の養蚕集落には、かつて前橋が生系のまちであったことを示す養蚕農家群と集落文化が今も残されている。大型の養蚕農家建築▶



- I-1 街なかの伝統祭礼にみる歴史的風致
- I-2 前橋公園の花見にみる歴史的風致
- I-3 シンボルとしての広瀬川河畔にみる歴史的風致
- II-1 総社神社の祭礼にみる歴史的風致
- II-2 総社地区の歴史顕彰活動にみる歴史的風致
- II-3 総社山王地区の養蚕集落にみる歴史的風致
- III-1 赤城山信仰にみる歴史的風致
- III-2 「大胡暴れ獅子」にみる歴史的風致
- III-3 剣聖「上泉伊勢守」の顕彰活動にみる歴史的風致



III 赤城山信仰と南麓集落にみる歴史的風致

1 赤城山信仰にみる歴史的風致

赤城山信仰の拠点である各赤城神社では、周辺住民や氏子らの協力により、集落を挙げての神事が今も続けられている。月田のささら▶



2 「大胡暴れ獅子」にみる歴史的風致

旧大胡城下の市街地では、雄大な大胡城跡を背景に、江戸時代から続く「暴れ獅子」が練り歩く行事が継承されている。暴れ獅子▶



3 剣聖「上泉伊勢守」の顕彰活動にみる歴史的風致

上泉伊勢守生誕の地である上泉町では、昭和30年代に始まった顕彰活動を契機に、剣聖のふるさとづくりが進められている。新陰流の演武▶

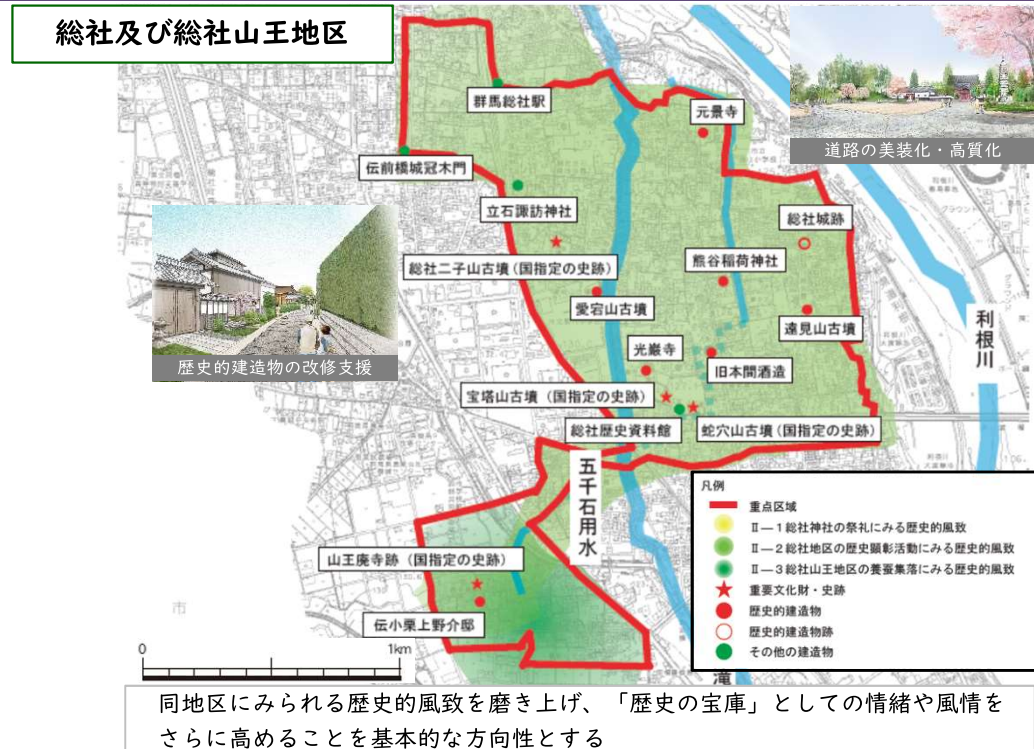
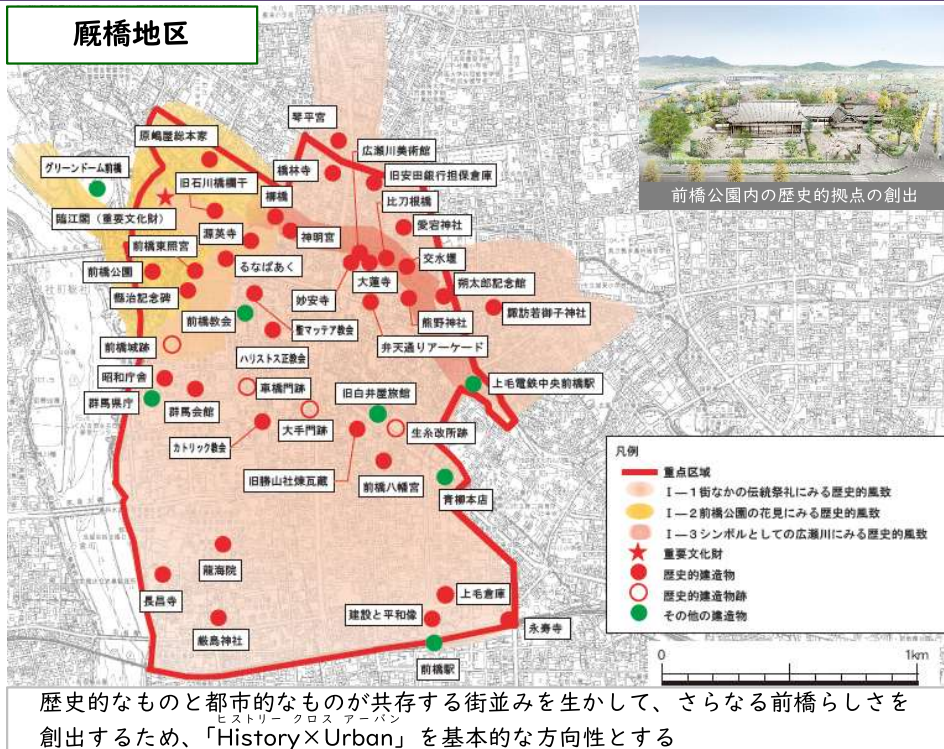


前橋市の重点区域における施策・事業概要

重点区域の名称と面積

・厩橋地区
・総社及び総社山王地区

218ha
150ha



●歴史的風致の維持及び向上にかかる将来都市像



歴史的なものど都市的なのものが共存する街並みや各地域の歴史的経緯を生かしてさらなる「前橋らしさ」を磨いていくため、歴史的風致の維持及び向上にかかる将来都市像は、故事成語「温故知新」の造語である「温故創新～過去を共有して未来を創る～」とした。

●重点区域

前橋の大局的な歴史を象徴し、最も活性化が望まれるエリアである「関東の華から生系のまちへの変遷にみる歴史的風致」の一部を重点区域「厩橋地区」、今も歴史的資源が多く残存し、都市機能の向上が期待されるエリアである「1500年都市 元総社・総社にみる歴史的風致」の一部を重点区域「総社及び総社山王地区」に設定した。

●歴史まちづくりの三指針

- 1 調べる・魅せる・保全する**
歴史的資源を調べ、見えるように整備し、保全する
- 2 揃える・整える**
地区の歴史の実態に即した景観施策を実施する
- 3 高める・創出する**
街並みにアクセントを創出して人の流れを生み出す



重点区域を対象とした事業

- 1-1 大手門可視化・出土品活用事業
令和2年に出土した大手門跡の保全と可視化整備を実施
- 1-2 酒井氏歴代墓地整備推進事業
歴史的価値を明らかにすべく各種調査・事務手続きを推進
- 1-4 未指定建造物等調査計画策定・実施事業
未指定建造物の調査計画の立案と文化財指定・登録を推進
- 1-6 歴史的建造物保全支援事業
特定要件を満たす建造物の外観保全に係る費用の助成を実施
- 1-7 歴史的建造物修理・復元等検討事業
滅失・移転した歴史的建造物の活用方法と事業化を検討
- 1-9 城下町・生系のまちAR・VRプロジェクト
歴史的建造物等をデジタル上で再現するシステム等の開発を検討
- 2-1 景観誘導ガイドライン策定事業
歴史的景観を創出するためのガイドラインの策定を検討
- 2-3 広瀬川河畔景観形成重点地区拡張事業
「広瀬川河畔景観形成重点地区」の対象範囲の拡張を実施
- 2-4 道路美化・高質化事業
舗装の高質化等により歴史情緒を高める道路整備を実施
- 2-5 天狗岩用水周辺環境向上事業
天狗岩用水の環境向上に取り組む団体の支援を実施

3-1 前橋公園内歴史的拠点創出事業

公園の歴史性・回遊性向上に資する歴史的拠点の創出を検討

3-2 前橋駅周辺歴史的景観向上事業

駅周辺の歴史的景観を補強するための事業の立案を検討

3-3 ヒストリックランドマーク整備事業

旧町名を記した石碑や案内板の設置を検討

3-4 群馬総社駅西口開設事業

西口の開設と道路・駅前広場の整備、自由通路の整備を実施

3-5 観光受入環境整備事業

総社山王地区への来訪者の利便性向上に資する集客施設を整備

市全域を対象とした事業

1-3 文化財保存活用地域計画策定事業

文化財保護行政の方向等を示す文化財保存活用地域計画を策定

1-5 民俗芸能・祭礼行事等支援事業

民俗芸能や祭礼、地域行事などの活動に対する支援制度の立案

1-8 市民学芸員養成事業

「前橋学」の担い手となる人材育成とガイド等の実践の場の提供

1-10 前橋学ブックレット発行事業

前橋の歴史を後世に語り継ぐため、前橋学ブックレットを発行

2-2 前橋市景観計画改定事業

歴史的風致維持向上の阻害要因の規制等を盛り込んだ改定を実施